

3. 運営方針

全会員が委員会や単会事業に積極的に参加できる環境を作り、自企業の発展を目指し魅力ある組織を構築することで地域の発展に貢献します。また、委員会活動や理事会を一層充実させ、広報活動を強化し、東海YEGの認知度向上に努めます。会員同士の交流を深め、会員拡大に取り組むことで組織の成長を促進し、渉外活動を通じて外部との交流も深め、東海YEGの全会員が次代のリーダーになることを目指します。

活動概要

- ・全会員が委員会、単会事業に積極的に参加しやすい環境づくりを図る
- ・全会員の資質向上と事業所の発展を目指し魅力ある組織にする
- ・地域の発展に寄与する
- ・委員会活動および理事会の充実
- ・広報活動を行い東海YEGの認知度・ブランド力を向上させる
- ・会員同士の更なる交流を深める
- ・全会員が青年部の未来意識を高め会員拡大を行う
- ・渉外活動を通じて東海YEGのPRを行い多くの人との交流を深める
- ・メンバー交流室へ積極的に参加をする

4. 委員会活動方針

委員会はYEG活動の中心であり、事業や活動をYEGとしての目標・目的を達成するため設置します。委員長は事業目的をメンバーと共に考え、自由に発言、議論、活動できる環境を作り、委員会の総意として議案提出できる様に努力します。また、副委員長は委員長を補佐し委員会メンバーの出席率向上に努めます。委員会メンバーは、理事会報告で発言された意見も傾聴し、委員会内で積極的な議論に参加し、よりよい単会事業運営となるような活動を行ないます。

<会員支援委員会>

(活動方針)

会員支援委員会は、会の円滑な運営を図ることを目的とし、規約や各種情報の管理を行います。具体的には、組織の事務局的な役割を担い、各会員のサポートや会員間の架け橋となり組織の成長に努めます。

また、本年度はひよこ塾の主体委員会となり、入会3年目未満または青年部での活動経験が少ないメンバーに対しての教育や基本的な概念の伝達等を行い、「仲間との絆」「組織感覚」「青年部への理解」「事業の達成感」を経験し、今後の青年部活動への積極的な参加を促進します。また、会員拡大事業を実施し、メンバー増強することで東海YEGとしてのチーム強化を図ると共に、経済的な地域のリーダー的役割を担えるような組織にします。

(活動概要)

- ・ 会員拡大事業の開催（年1回以上）
- ・ ひよこ塾の運営
- ・ 理事会の運営及び理事会資料のまとめ/配信
- ・ 新年会の企画/設営
- ・ 納会の企画/設営
- ・ 総会/臨時総会の企画/運営
- ・ ATの管理
- ・ 青年部電子手帳のデータ更新
- ・ 備品の管理
- ・ 入会3年目未満の会員支援
- ・ 全会員の困り事サポート
- ・ 会員名簿の管理
- ・ 4YEG連絡協議会・Root155会の連携/事業構築・参加促進のサポート

<未来創造ブランディング委員会>

(活動方針)

当委員会では東海秋祭りのYEGブースの設営を中心に単会内メンバーの企業の周知や市民に対する企業認知度向上を図ることを目的としたブランディング活動を行います。また、ブランディングについて学ぶ機会を設け、会員の自社ブランド力向上に繋がる取組を行う事で自企業の収益向上の一翼を担う活動を行います。SNSなどを用いた広報活動も強化を図ることで、東海YEGの認知度及び会員企業のPRも促進致します。

(活動概要)

- ・ ブランディングにまつわる研修事業の開催（年1回以上）
- ・ 東海秋祭り青年部ブースの企画/運営
- ・ 東海YEGのブランディング強化
- ・ 東海YEG広報活動
- ・ メディア媒体などへのPR
- ・ 東海YEGのHP運用
- ・ SNSを使った情報発信/コンテンツのアップロード（インスタ・フェースブック等）
- ・ 会員拡大支援

<ビジネス研修委員会>

(活動方針)

企業活動に不可欠な税務・法務・投資等について今一度会員自身が学べる場を設け、自社の収益力向上に寄与できる環境を整えます。また、企業発展の成功者から直接講話を聞くことで、自企業発展のヒントを見

つける取組も行います。ビジネスに特化した研修事業を開催することで各社の収益力強化を図ると共に、基礎的な知識を身につける研修を行います。

(活動概要)

- ・ビジネス研修事業の企画・開催
(令和7年度小野知一郎日本YEG会長によるビジネス研修講座)
- ・ビジネスにまつわる単会内勉強会の開催
(税務・法務・投資等企業活動に関わる勉強会)
- ・単会内ビジネス交流の企画/促進
- ・会員拡大支援

<国際ビジネス委員会>

(活動方針)

指針にある国際人としての教養を高めるべく、日本やひいては東海YEGの現状おかれている状況を的確に把握し、直面している少子高齢化や人口減少の環境下においても揺るぎない自企業を作るべく、学びの場を設けます。また、渉外活動を積極的に実践し、単会内窓口を統一することでメンバーへの周知を迅速に行う事で学びや交流の場のチャンスロス無くし、会員の資質向上に寄与する委員会とします。

(活動概要)

- ・国際ビジネスに関わる勉強会の開催
(日本YEG国際ビジネス委員会のメンバー等の招聘)
- ・有志による海外視察研修事業の開催
- ・サンタ事業の企画・運営
- ・卒業式の設営・運営
- ・日本YEGからの情報を単会メンバーに展開/事業参加促進
- ・東海ブロック/愛知県連との情報連携
- ・ブロック大会/YEGDAYの単会メンバー参加促進
- ・県連会長会議、各単会周年、リーダーズ研修会、全国大会会員参加サポート
- ・渉外活動にまつわる窓口/単会内情報展開
- ・東海市ハーフマラソンの窓口/単会内情報展開
- ・他団体(姉妹YEG含)との窓口/単会内情報展開
- ・会員拡大支援

5. メンバー交流室活動方針

メンバー交流室は、役職にかかわらず全会員が所属する組織とします。

地区制度は残しますが、これまでの原則月1回の地区会開催は撤廃し、不定期開催とさせていただきます。但し、年に2回以上合同交流会を開催致します。メンバー同士が近況報告や自企業のビジネスをお互いに紹介出来る場とし、単会内でのビジネス促進に寄与する場を目指します。また、商工会議所が設立された目的でもある政策提言活動を発足させ、現状の企業が置かれている状況などを取りまとめ自企業や地域経済の発展や向上の取組を行うように致します。

(活動概要)

- ・年に2回以上の合同メンバー交流会の開催
- ・親会及び行政に対する政策提言活動の取りまとめ及び手交式の開催（政策提言の実施推進）
- ・地区別メンバー交流会の開催（地区リーダー判断による不定期開催）
(各自の近況報告、メンバー内における自企業の紹介及びPR)
- ・親会地区懇談会への出席促進活動
- ・東海市特産品の開発推進